

トライオン株式会社 代表取締役社長 三木雄信

新刊書籍発売のお知らせ

「SQM 思考」

ソフトバンクで孫社長に学んだ「脱製造業」時代のビジネス必勝法則

コーチング英会話「TORAIZ（トライズ）」を提供するトライオン株式会社（本社：東京都千代田区）の代表取締役社長 三木 雄信は、元ソフトバンク社長室長時代に学んだ、新サービス立ち上げの必勝メソッドを記し、起業、独立、新規事業の志望者、必読の「SQM 思考」を8月28日（水）より、全国書店・ネット書店にて発売しました。

<内容紹介>

「どうすれば新しいビジネスのアイデアや事業プランを思いつきますか？」ソフトバンク社長室長時代、孫正義社長のもとでいくつもの新規事業の立ち上げに携わった著者は、こうした質問を最近よく受けるという。そこで本書の第1章では、新規事業のアイデアやプランを作り出すための切り口として、社会全体の「ムリ・ムダ・ムラ」を見つけ、それをなくすことを提案する。著者は、こうした考え方を「SQM（Social Quality Management）」と名づけた。これまで日本企業は、会社の中の「ムリ・ムダ・ムラ」を取り除き、徹底した効率化と品質管理のもとで優れたプロダクトを製造してきた。その思考を「会社」から「社会」へ広げることで今の時代に求められる事業アイデアやプランが生み出せる、と著者はいう。また、第2章では、「孫社長にとっての常識＝SQM時代のビジネス新常識」を、7つの切り口で紹介。第3章では、孫社長に学んだ「新ビジネス立ち上げ必勝法則」を、「アイデア出し→事業プラン作成→戦略の策定→事業プランの検証→サービス開始後の検証・改善」という流れに沿って解説する。

<書籍情報>

「SQM 思考」
三木雄信 著

定価：本体 1,600 円+税
発売日：2019年08月28日
ISBN：978-4-532-32270-0
並製/四六判/288 ページ



◆TORAIZ（トライズ）とは？

1,000時間の学習により、日本人が最も苦手とする英語のスピーキング力を身に付けることができる“本物の英語力”を追求するコーチング英会話プログラム。受講生一人ひとりにカスタマイズされた目標設定、その実現のための自己学習プログラムの作成、日々の学習サポート、2週間に一度の面談での進捗チェックを、専任のイングリッシュ・コンサルタントが担当。

さらに、自己学習をアウトプットする場として、豊かな経験を持つネイティブ講師とのオンライン・レッスンやグループ・レッスンを学びの場ではなくケーススタディとして実施。インプットとアウトプットのサイクル

をすることで、日本にいながらにして、実践的なビジネス英語を身に着けることができるサービスです。

学習モチベーションの維持のためにリアルな人との出会いを重視していることもトライズの特徴で、開校以来、受講生満足度 97.9 % (※1)、1年間学習継続率 91.7% (※2) という実績を持ちます。

※1：当社お客様満足度調査とは、「トライズを始めて良かったですか」に対し、YES と答えた方の割合
(2019年6月実施)

※2：累計受講生（受講開始1ヶ月以内での退会者除く）の内、受講開始から完了までに退会していない受講生の割合（2019年6月当社調べ）

■トライオン会社概要

会社名：トライオン株式会社

代表取締役社長：三木 雄信

所在地：〒100-6013 東京都千代田区霞が関三丁目2-5 霞が関ビルディング 13階

URL：<https://tryon.co.jp/>

設立年月日：2006年12月20日

資本金：1億6,250万円

事業内容：英会話教室運営事業、デジタル教育事業